



内田えつし県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

豊かな浦安の未来へチャレンジ

浦安の水道管路 一層の耐震化を

12月定例県議会一般質問

内田悦嗣県議は明日の浦安市のため、市民の豊かな生活実現のために挑戦を続けています。12月定例県議会では一般質問に立ち、県営水道の管路耐震化や河川環境整備、道路のバリアフリー化、障害者スポーツ、レクリエーションセンターなどについて森田知事ら県執行部に現状や今後の施策を質問しました。県営水道の管路耐震化では現在の耐震化率を質したうえで、一日も早い耐震化100%の実現を要望しました。内田県議の質疑と県当局の答弁を特集します。



12月定例県議会で登壇し、一般質問を行う内田悦嗣県議

内田議員 水は生命の源であり、人間にとって必要不可欠なもの。県営水道事業における、東日本大震災時の迅速な対応については大いに評価しているが、給水区域の端にある浦安市にとつては、浦安市内の管路だけではなく、取水から排水までのすべての管路が強くなっていく必要があり、管路の耐震化について、より積極的に進めていただきたい。

水道局長 幹線管路である口径500ミリメートル以上の大口径管路の平成28年度末の耐震化率は53.3%、口径500ミリメートル未満の中小口径管路の平成28年度末の耐震化率は16.7%となる見込みです。

また、妙典給水場から浦安市内に通じる幹線管路は、妙典〜東野線及び妙典〜舞浜線で、この2路線の平成28年度末の耐震化率は65.2%となる見込みです。これらは浦安市内に配水する重要な管路であることから、引き続き、更新に取り組んでまいります。

内田えつし県議プロフィール

○経歴○

- 昭和40年 浦安市(当時町)堀江生まれ
- 昭和63年 浦安市役所入庁
- 平成15年 浦安市議会議員当選
- 平成19年 千葉県議会議員当選
- 平成27年 千葉県議会議員三選

現在三期目

○現職○

- 県議会 文教常任委員会委員
- 自民党 政務調査会副会長

このうち湾岸埋立地域については36.4%、浦安市内については21.3%となる見込みです。

水道局長 管路の耐震化については、湾岸埋立地域や病院等重要施設に給水している管路を優先的に進めているところですが、県営水道の総管路延長が約9000キロメートルにも及ぶことから、現段階において、100%に達する時期を明らかにすることは困難であると考えております。

内田議員 管路の耐震化が100%になるのはいつになるのか。

水道局長 県営水道では、応急給水など震災時に迅速かつ的確な対応を図るため、平成19年4月に「水道局水道事業震災対策基本計画」を策定し、その後、東日本大震災の教訓等を踏まえ見直しを行ったところです。

災害時に緊急の給水体制を確保していくことは、被災地における住民生活にとって極めて重要であることから、給水区域内の市と十分連携した、より具体的な実施計画を策定し、公表することについて検討してまいります。

震災時の給水場所マップ作り公表を

内田議員 災害時における緊急の給水体制について、より具体化させた実施計画的なものを策定し、公表すべきと考えますか。

水道局長 県営水道では、

境川の水面覆うスカム

県、底泥の除去検討

内田議員 浦安市を貫通する一級河川境川は、県による河川環境整備事業により、水質が改善しつつあり、ボウなどの魚が跳ねる光景も見受けられる。西水門から東水門間では景観に配慮した整備が進められ、親水性のある市民の憩いの場として境川はよみがえりつつある。



県政へ要望をする内田悦嗣県議

しかし、ここ数年、境川に変化が起きている。春から夏にかけて、急激な気温の上昇に伴い、スカムと言われる物体が境川の水面を覆いつくす。そこどころが、境川で発生するスカムの原因は何か。また、対策をどのように進めていくのか。**県土整備部長** 境川では、水温が上昇する4月頃にスカムが水面を浮遊し、景観を損ねるとともに、悪臭の原因となっておりま

スカムは、流域の家庭や事業場等からの排水が河川に流入して、川底に蓄積された底泥が分離・浮上することにより、発生するものと思われま

この対策については、流域対策として市と連携しながら、住宅等から流入する

汚濁物質の軽減に努めるとともに、底泥の除去が有効であることから、今後、堆積状況等を調査し、発生の可能性が高い箇所について、除去を検討してまいります。

内田議員 堆積状況の調査はいつ実施するのか、お示しいただきたい。

県土整備部長 今年度内に、江川橋から上流側の約1キロの区間において、川底の底泥の厚さの調査を実施してまいります。

残りの区間については、来年度、境川への水路からの流入状況を踏まえ、必要な箇所の調査を実施してまいります。

旧江戸川河口部の浚渫 事業者負担見直し要望

内田議員 旧江戸川河口部の浚渫をどのように進めていくのか。また、見明川の浚渫について、どのように進めていくのか。

県土整備部長 旧江戸川河口部の場合は、誰もが自由に出入りできる一般海域であり、本海域で浚渫を行う場合は、第一義的に浚渫

再質問 **内田議員** 堆積状況の調査はいつ実施するのか、お示しいただきたい。

県土整備部長 今年度内に、江川橋から上流側の約1キロの区間において、川底の底泥の厚さの調査を実施してまいります。

残りの区間については、来年度、境川への水路からの流入状況を踏まえ、必要な箇所の調査を実施してまいります。

視覚障害者用信号機 県内に567カ所 可能な限り設置要望に対応を

内田議員 視覚障害者用音響機能付き信号機、思いやり信号機等の県内の設置

状況はどのようになっているのか。

警察本部長 本県では、本年10月末現在で、視覚障害者用音響機能付き信号機を567カ所、また、議員ご指摘の「思いやり信号機」すなわち、専用の押しボタンで歩行者用の青信号が長く表示される高齢者等感知信号機を235カ所、整備しているところであります。

要望 **内田議員** 視覚障害者用信号機、思いやり信号の設置について、要望されている方は、道路交通環境の中で弱い立場にある方々なので、現地の状況等様々なことがあるうが、できる限り設置要望に応えていただきたい。

弱視の方々からの声として、道路の反対側の信号機

子どもを虐待から守る条例制定

平成27年の千葉県における児童虐待相談件数は6669件に達し、全国ワースト4位という厳しい状況になっています。

内田悦嗣県議を座長とする必要がある事業者自らの責任において行うものと考えております。

見明川における河川の堆積土は、現状では治水上の支障となっておりますが、部分的にカキ殻の付着が顕著な箇所については、良好な河川環境の保全のため、必要に応じてカキ殻の除去

を必要とする事業者自らの責任において行うものと考えております。

見明川については、老朽化した護岸の高上げ等の改修を実施しており、引き続き、河床の堆積状況や施設の点検・巡視を行い、適切に維持管理を行うとともに、船舶の利用について、市と連携し航行状況等の実態把握に努めてまいります。

要望 **内田議員** 浚渫に業者には負担を求めるのはなかなか難しいので、ぜひともなんとか方策を立てていただきたい。併せて、旧江戸川へ出るバイパスとなる見明川の浚渫について、船舶の航行ができるような形でお願いしたい。

が見えない、手前に補助装置を付けて欲しい、といった声や、点字ブロックが黄色でなく周囲と同系色、景観に配慮するあまり見えづらくなっている、といった声もあるため、道路のバリアフリーについて、そういった点も配慮して、進めていただくよう要望する。

障害者スポーツ・レクリエーションセンター

体育室の冷暖房設備の整備は、体温調節の難しい障害のある方々が快適にスポーツに参加し、楽しむこと

冷暖房施設が必要 **内田議員** 障害者スポーツ・レクリエーションセンター利用者の施設充実の要望にどのように対応していくのか。特に、冷暖房設備を早急に整備すべきかと考えるがどうか。

健康福祉部長 障害者スポーツ・レクリエーションセンターは、設置から31年余りが経過していますが、利用者が安心してスポーツやレクリエーション活動を楽しめるよう、毎年度、利用者の声を聞きながら修繕工事等を実施しているところで

● 県政や浦安市のご相談はお気軽にどうぞ

内田えつし 県議事務所

〒279-0041 浦安市堀江3-22-1 TEL.047-351-6030

要望 **内田議員** 施設の設備の向上、特に体育室へのエアコン設置の実施について、強く要望する。

今後、本年7月に策定した「公の施設の見直し方針」等も踏まえつつ、利用環境の改善に向けた方策を検討してまいります。